

嗚呼、咸臨丸よ！

作／中西昌夫

あなた
貴艦（咸臨丸）を偲ぶ 衆仁が

時空を駆けて 遙遙と

めぐり逢う日は 北の街

ときは長月（九月）二十四日

あなた
貴艦の偉勳 木古内に

記念の式に 講演

父祖と絆の 強い仁

湊・所縁の仁も来し

他生の縁 供人も

新たな出逢い 交流は

咸臨丸の結ぶ縁

難題使命 耐えて成し

身分違えど 艦衆と

いでし航海 波濤の洋

今日も船乗り 語り草

末代までも 名が活きて

瀬戸の塩飽や 横須賀の

湊・波止場に 所縁衆

貴艦讃えて 碑を建てし